

令和元年 10 月 15 日

さいたま市長

清水 勇 人 様

公明党さいたま市議会議員団

団長 上三信 彰

台風等大雨対策の強化を求める緊急要望

さいたま市は 1 級河川の荒川をはじめ、様々な河川があり、洪水や内水などの防止や被害軽減を図る各種施策を推進してまいりました。

しかしながら、東海、関東、東北など各地で甚大な被害をもたらした台風 19 号により、本市でも市内各地で浸水被害が発生し、大きなダメージを受けました。

そうした状況のもと、今回の被害への早急な対応と、今後の台風あるいは大雨による被害の防止・軽減対策の強化が求められております。

そこで、以下の事項について、早急に取り組むことを強く要望します。

- 1 罹災証明の早期発行を期すこと。
- 2 床下・床上浸水の被害家屋から消毒要望があれば対応すること。
- 3 避難所に情報機器としてテレビを設置すること。
- 4 避難所となる学校体育館の総点検をおこない、雨漏り等避難に支障のある個所に
対し、早急に改修を図ること。
- 5 市の HP のサーバーダウンの防止策を講じること。
- 6 ハザードマップのアプリ化を図ること。
- 7 今回の洪水・浸水被害を踏まえてハザードマップの検証をおこなうこと。
- 8 マイタイムライン作成への啓発をおこなうこと（特に、洪水・浸水被害想定地域の
住民に向けて）。
- 9 水路にたまった土砂・ゴミ等の浚渫を早期に実施すること。
- 10 1 級 2 級河川について、国や県と連携して強靱化を図ること。
- 11 災害ごみの撤去処分を迅速に進めるための緊急的な対応を図ること。